

とっても大切！ 高齢者のお口と入れ歯のケア

日時 平成30年 11月11日(日)

午後 13:00~16:30 終了予定
12:30 受付開始

会場 あいおいニッセイ同和損害保険ビル
〒812-0018 福岡市博多区住吉2丁目9-2

定員 80名

受講料 **無料** 対象：老健施設関係者様・訪問診療歯科医師様・
歯科衛生士様



●会場 博多駅から0.9Km(徒歩 約14分)

[講演者]

とっても大切！
高齢者のお口と入れ歯のケア
～超高齢者への健康調査からわかったこと～

「命を救う口腔ケア」
～ワンランク上の口づくり～
- 訪問診療を通しての老健施設口腔ケアの健康改善事例 -

◆飯沼 利光 先生

日本大学歯学部 歯科補綴学第一講座 教授



- 略歴**
- ・昭和62年 日本大学歯学部 卒業
 - ・平成 3年 日本大学大学院歯学研究科 修了 (歯学博士)
 - ・平成 4年 日本大学 助手 歯科補綴学第I講座
 - ・平成14年 日本大学 専任講師 歯科補綴学第I講座
 - ・平成22年 慶應義塾大学医学部老年内科 非常勤講師 (現在に至る)
 - ・平成27年 日本大学海外派遣研究員としてニューカッスル大学 (英国) に派遣
 - ・平成29年 日本大学 教授 歯科補綴学第I講座 (現在に至る)
 - ・平成29年 日本大学歯学部付属歯科病院 副病院長 (現在に至る)

受賞歴：平成24年度(財)博慈会老人研究所優秀論文賞 第20回 国際老年学会(ソウル) Best Poster Award受賞

◆大越 良夫 先生

医療法人社団 彩雲会 松本歯科医院 訪問診療部 歯科医師



- 略歴**
- ・平成13年 昭和大学歯学部卒
- 所属学会**
- ・日本摂食嚥下リハビリテーション学会
 - ・日本老年歯科医学会
 - ・IDI 嚥下内視鏡コース修了 認定医
 - ・日本老年歯科医学会 嚥下内視鏡研修コース修了
 - ・DHP 嚥下研修会 初級・中級・嚥下内視鏡マスターコース修了
 - ・PDN VEセミナー・嚥下機能評価研修会修了

FAX注文用 申込欄	氏名	貴社名
		勤務先・所属
	住所	TEL(緊急連絡先)
		FAX

主催：株式会社 ピカッシュ / 協賛：株式会社 九州あいおいサービス

お申込み・お問い合わせ：株式会社ピカッシュ

TEL 096-342-1081 FAX 096-345-6081
URL http://www.pikasshu.jp

* HPからお申込みも可能です



裏面も御覧ください→



とっても大切！高齢者のお口と入れ歯のケア

～超高齢者への健康調査からわかったこと～

日本大学歯学部歯科補綴学第1講座

飯沼 利光

2017年に総務省が発表したデータによると、総人口に占める65歳以上の高齢者の割合は、27.7%と過去最高を更新し、90歳以上も206万人と初めて200万人を超えたことが報告されています。そのため超高齢者を要介護とさせない環境づくりあるいは、社会の超高齢化に応じた新たな価値観の創造と社会システムの構築がこれからの日本には必要不可欠であると考えています。そこで、私たちは“健康長寿”を実践するためには、まずお口の健康が大切であると考え、“お口からながいき”というライフスタイルを提案しています。それはすでに皆さんもご存じのように、咬むことの大切さであり、正しくお口や入れ歯のケアをすることの大切さを意味します。職業柄、入れ歯を使っている患者さんから「痛い・咬めない・食べられない」など、苦勞していると相談されることがよくあります。歯がなくなることによる不自由さは、辛く、他人にはなかなか理解してもらえないものです。しかし、人は生きるための栄養を、口を通して食事から得なければなりません。しかも、これまでの研究から、高齢期を健康で楽しく過ごすには、お口の状態、とくに咬み合わせをしっかりと保つことが大変重要であることがわかっています。ある調査によると、歯を失い咬み合わせが安定しない高齢者に比べ、安定している高齢者の死亡リスクは10年間で約25%も低かったそうです。さらに、肺炎が死亡原因の第3位となり、しかもその97%は高齢者であるとの衝撃的な報告がなされたため、日本医師会のテレビコマーシャルで西田敏行さんや坂東玉三郎さんが、肺炎予防ワクチン接種を全国の高齢者に呼び掛けています。しかし皆さん、お口や入れ歯のケアがしっかりなされていなければその効果は減少してしまうでしょう。また、これまでの超高齢者を対象にした研究から、お口の働きの低下は、低栄養へとつながり、その結果「虚弱・痩せ」といった状態を導き、日々の生活での健康状態を悪化させる重要な要因であることも分かっています。

そこで今回のお話では、私たちのこれまでの研究結果をもとに、正しいお口のケアと入れ歯のケアが超高齢者の方々のからだや心の健康にもたらす効果や、これを健康寿命の延伸につなげるための秘訣についてお話したいと思います。